## 湯のまち、youのまち、登別。





## 市制施行50周年はまだ終わりません

**昭** 和45 (1970) 年8月1日、私たちのまちが『登別市』となり、新たな一歩を踏み出しました。

それから50年目を迎えた令和2年度。

市は、平成30年度から市民実行委員会をはじめとした多く の市民の皆さんと共に、この大きな節目を、次の50年に向け たまちづくりの始まりとし、『市民活動の活性化』、『産業 活動の活性化』、『まちづくり人材の発掘』の3つのきっか けとすべく、さまざまな記念事業を企画してきました。

しかし、毎日の生活様式さえも変えてしまった新型コロナ ウイルス感染症の影響で、記念式典をはじめとしたさまざま な記念事業は中止や延期に。そのような状況の中にあって、

『今できる』、そして『将来の登別につなぐ』事業をと新た にスタートした『Be Śmile プロジェクト』。次代を担う 市内の高校2年生が中心となって、多くの市民・団体・企業 の皆さんに参画いただき、実施した同プロジェクトは、登別 市にたくさんの笑顔と元気を生み出しました。

また、缶壁(登別青嶺高等学校)やモザイクアート(登別 明日中等教育学校)をはじめ、原動機付き自転車のご当地ナ ンバープレート、マグネットシートなど、50周年を記念した デザインが市内各地で見られ、記念すべき年を盛り上げたほ か、『のぼりべつ景観・みどりフォトコンテスト』の開催や 『新登別市史』の発刊、『市制施行50周年PR記念動画』の 公開などにより、多くの人が登別の魅力を再認識することが できたのではないでしょうか。

## Be Smile プロジェクト の主な事業

令和2年

8月8日出 チャリティードライブイン

9月19日出 地獄の谷の鬼花火 (6会場)

10月17日(出)



10月18日(日)

10月31日出 Be Smile Festival

~コロナに負けない私たち^

11月1日(日)





12月19日(土) 登別200 公弁当

かし、半世紀というこの大きな節目に向けて、準備を進 めたものの、延期せざるを得なかった多くの記念事業が





あります。未だ、新型コロナウイルス感染症の収束は見通せ ませんが、それらの事業について、令和3年度も引き続き、 感染状況などを注視し、開催時期や場所、内容などを検討し ながら、『新たなかたち』での実施に向け、取り組みを進め たいと考えています。

その取り組みが、市全体のつながりを一層強固なものとし、 50年先の登別に向けた歩みをより力強くしてくれるはずです。









## 実施を延期した 記念事業

- 市民合唱
- 登別人物図鑑(記 念誌)
- 期間限定登別未知 (道)の駅







▶問い合わせ 企画調整グループ (☎<sup>85</sup> 1 1 2 2)

のぼりべつ景観・みどりフォトコンテスト入賞作品